

サツマイモ基腐病対策

令和 5 年 1 月 鹿児島県農産園芸課

令和 5 年産にむけて「今」すべきこと！

今やる！
1

早植えのための育苗の前進化

(1月まで)

- ◆ 基腐病は、**早植え・早掘り**することで**被害を軽減**できます。
- ◆ 一方で、さつまいもの**肥大には一定の栽培期間**が必要です。
そのため、**作業を計画的に前進化**しましょう。

早植え・早掘りで
基腐病を軽減し、
収量を確保！！育苗の
前進化

早植え

生育期間
を確保青果用120日間
原料用150日間

早掘り



ここがポイント

- ◆ 伏せ込んだ種いもの**腐敗防止**と苗の**生育促進**のために
苗床の保温対策を行いましょう！
- ◆ 伏せ込み直後～萌芽：28～33℃ ▶ 萌芽後：昼間25～30℃，夜間15℃



透明マルチで地温を確保



+トンネルで更に地温を確保



適期に必要な本数の苗を確保！！

今やる！
2

輪作，交換耕作や他作物への転換

(3月まで)

被害が大きかったほ場（腐敗いもが1割以上等）では、**輪作，交換耕作**又は**他作物への転換**を行いましょう。

輪作・交換耕作

- ◆ 前年に水稻を栽培した**水田**や、2年以上**さつまいもを栽培していないほ場**で
さつまいもを栽培



他作物への転換

- ◆ **基腐病菌の密度を低減**するため、さつまいもを連作せず、**他作物へ転換**しまししょう。
(数年後のさつまいも再作付けを目指して！)



※ これらの取組に要する経費の助成を受けられる場合がありますので、最寄りの市町村農政担当課にお尋ねください。